

サイエンスプログラム1 地域巡検事前学習 6月17日～

1年生1学期のメインプログラムである地域巡検当日まであと1ヶ月となりました。今年も県西部を中心に18もの企業・事業所等にご協力いただき、9つのコースを用意することができました。3～4人が1班となり、まずは班ごとに希望コースを相談し、**希望レポート**を作成しました。**そのコースを希望する理由や意気込みをまとめて提出**するのですが、自分の思いを読み手に伝わるようにわかりやすく書くことや、求められる分量にまとめることに苦労する生徒も多かったです。

提出されたレポートで一次審査、二次審査が行われ、各班が当日訪問するコースが決定しました。コースが決まったら次は**事前課題**に取り組みます。地域巡検当日の研修内容がより深く理解できるよう、各研修先から事前課題を設定してもらっています。課題の内容はコースごとに異なり、**調べたことをまとめるものや自分の意見を書くものなど様々**です。以下にいただいた事前課題のいくつかを紹介します。

- ・医学と工学が連携した医工連携の実例をたくさん調べて挙げてください。（医学コース）
- ・あなたの母子手帳を見て、予防接種・乳幼児検診の記録を確認してください。また、母子手帳を見て、あなたが考える母子手帳の役割を考えて、述べてください。（看護学コース）
- ・2011年3月に発生した福島第一原子力発電所事故が、再生可能エネルギーに与えた影響を調べ、説明してください。（エネルギーコース）
- ・益田市でも60年ほど前は自宅の庭で鶏を飼っていました。その当時を知る方にどのような飼い方をしていたか聞いてください。（畜産コース）
- ・農業において“六次産業化”とは、どのようなものでしょうか。益田の農産物における六次産業化の可能性はどのようなものがあるか考えてみましょう。（農学コース）
- ・半導体は、どのような役割を持っているか？できるだけ詳細に調べて述べてください。（ものづくりコース）

このような課題にPC教室でインターネットを使って調べたり、図書館で関連書籍を調べたりしています。大事なことは**調べたことを丸写しするのではなく、自分の言葉でまとめる**ことです。中には図や絵を用いてまとめようとしている班もあります。事前課題に取り組むことで研修先への理解を深め、研修当日を迎えます。

地域巡検の目的は

「地域の科学的素材について、おもに地域の研究開発現場の見学・体験・研究内容の講義を通して、身近な科学についての興味・関心を深め、石見を発展させる提案を発表する。」

です。常に最終目的を意識して学習に取り組みましょう。

図書館の様子…図書館司書の先生に「地域巡検コーナー」を作っていただくなど、全教職員で生徒の活動を支援しています。



PC教室の様子…インターネットで調べたことを図などを用いて自分なりにまとめます。

